

大学生の自己教育力に関する研究（1）—質問紙の作成

○森 敏昭 石田 潤 清水益治
 (広島大学) (神戸商科大学) (大阪樟蔭女子大学)

[目的] 本研究の目的は、大学生における自己教育力を、現在、中学生頃、小学生頃と回想的に測定する質問紙を作成することである。

[方法] 調査対象 4年制大学6校と専修学校1校の学生計768名（うち男子242名、女子526名）。

調査項目 自己教育力を測定する質問項目（教研式SET自己教育力指導検査。中学用／小学用。図書文化社）のうち、小学時代、中学時代、大学時代に共通してみられる場面に関係する項目を抽出した。その項目の表現を、大学生の現在の場面に当てはまるように改め、下に示す42項目を作成した。このうち1～6は課題意識、7～12は主体的思考、13～18は学習の仕方、19～24は自己評価、25～30は計画性、31～36は自主性、37～42は自己実現の各特性を調べる項目である。また中学3年生の頃と小学6年生の頃を回想的に調べるために、各項目をすべて過去形にした質問文も作成した。

各質問文の後に「……はい。いいえ」という選択肢をつけ、現在用、中学用、小学用をそれぞれA4サイズの紙1枚に印字した。

手続 平成11年12月に、各学校の教室で、現在用、中学用、小学用、およびその他の質問紙を閉じた冊子を配布して、記入を求めた。

[結果と考察] 特性ごとに算出したクロンバッック

調査項目：1. 授業が始まった時、「よし、勉強しよう」という気持ちになりますか(35<63>53)/2. 学校（大学）の勉強のほかに、やってみたい勉強がありますか(87>35>21)/3. 授業の中でわからないことがありますか(30<63>29)/4. 授業中におもしろい話を聞くと、後で調べてみようと思いますか(60>44>35)/5. 学習課題が与えられなくとも、家で何を勉強すればよいか、自分で決めることができますか(48<57>29)/6. 決められた勉強は、最後までやりとげなければ気がすまないほうですか(57<74>64)/7. 人のまねをするよりも、自分で工夫するほうが得意ですか(51-53-50)/8. 本を読んで、自分でいろいろなことを考えるのが好きですか(69>49-51)/9. 先生の話の中に、わからないところがあれば、質問しますか(26<52>43)/10. 不思議なことや珍しいことがあれば、自分からすすんで調べようとしますか(54>46>42)/11. 人に教えてもらうよりも、自分一人で考えるほうが好きですか(48<53-52)/12. 新聞やテレビのニュースを見て、世の中のことをいろいろと考えるのが好きですか(57>34>22)/13. 本を読む時、大切なところは線を引いたり書き出したりしていますか(44<48>27)/14. 勉強する時、大事なことを図や表にまとめることがよくありますか(42<52>24)/15. ひとりで勉強している時に、わからないことがありますれば、参考書や事典などで調べますか(90>84>49)/16. 授業中、先生の話や仲間の発表をよく聞いていますか(57<79-81)/17. 授業でわからないことがあった時、友達に聞いたり、友達と教え合ったりしますか(85-82>65)/18. 復習をしていますか(10<51>26)/19. 試験で問題を解いた後で、間違いがないかどうかを点検していますか(71<87>60)/20. 授業の後で、よくわかったかどうかを反省していますか(20<44>24)/21. 試験の成績が悪かった時、どこがわかっていないかったか、反省しますか(50<80>46)/22. 自分の勉強のしかたがよいか悪いかを、考えてみることができますか(76-72>23)/23. 何かの失敗をした時、努力が足りなかつたと思いますか(92>88>61)/24. 自分のよいところをみつけて、それを伸ばすようにしていますか(64>57>45)/25. 休みの日には一日の予定を立てて行動しますか(39>32>13)/26. 勉強や仕事をする時、よく考えてからとりかかるほうですか(58>53>27)/27. 前の日に翌日の時間割を確認しますか(57<76-78)/28. 計画を立てるのは、好きなほうですか(66>58>44)/29. 作文などを書く時、はじめによく考えてから書き始めますか(59>52>45)/30. 勉強の計画を立てる時、実行できるかどうかをよく考えていますか(52-50>28)/31. 授業中に、自分からすすんで意見を発表するほうですか(12<27>48)/32. 人のやりたがらないことでも、よいと思ったことは、すすんでやるほうですか(59>51-55)/33. グループ学習で話し合いをする時、自分の意見を出しますか(64>48<56)/34. 何事にも先頭に立って活動するほうですか(26<35<43)/35. 人から頼まれなくても、進んで手伝うことがありますか(75>65-65)/36. 何か困ったことがある時、なるべく人にたよらないで、自分で解決するようにしていますか(63-63>54)/37. 自分の得意なものをもっと伸ばしたいと思いますか(97>83>68)/38. 人々の役に立つ人になりたいと思いますか(88>78>70)/39. 人から好かれる人間になるように努力していますか(76-78>71)/40. 将来のことを考えて、「よし頑張ろう」という気持ちになりますか(82>70>47)/41. 難しいことに出会っても、乗り越える自信がありますか(68>57>47)/42. 自分の不得意なところを改善しようと、努力していますか(67-70>52)

の α 係数は現在用、中学用、小学用の順に、課題意識が.51、.60、.65、主体的思考が.46、.52、.60、学習の仕方が.39、.59、.62、自己評価が.39、.59、.70、計画性が.58、.67、.66、自主性が.53、.70、.75、自己実現が.59、.67、.73であった。現在用では、項目24を削除すると自己評価の α 係数は.43に増加した。中学用では、項目2を削除すると課題意識の係数が.65に、9を削除すると主体的思考の係数が.53に、36を削除すると自主性の係数が.75に増加した。小学用では、項目2を削除すると課題意識の係数が.66に、24を削除すると自己評価の係数が.71に、27を削除すると計画性の係数が.67に、36を削除すると自主性の係数が.80に増加した。そこでこれらの項目は削除した。

各項目に対する承認率（「はい」の割合）をかっこ内（現在－中学－小学の順）に示した。この値をみると、現在用の項目18が最も承認率が低く、同37は最も承認率が高かった。そこでこれらの項目を削除し、最終的に、各特性5項目を自己教育力を回想的に調べる質問項目とした。

承認率について、Q検定を行い、有意差があった項目の間に不等号を、また最も高い承認率をゴシック体で示した。自己教育力は年齢とともに変わってくることが示唆される。